

GREEN HOME MIKI

グリーンホーム三木

第32号

はっぴい通信

発行日 平成27年9月15日
 発行者 社会福祉法人優和福祉会
 発行責任者 加藤 優子
 指定介護老人福祉施設
 ショートステイ・ケアハウス
 グループホーム
 居宅介護支援事業所
 養護老人ホーム 優和福祉会 さつき園
 三木市 与呂木 683-397
 TEL 0794-86-1212
 FAX 0794-86-0710



スイカを囲んで

朝礼のワンポイント・レッスンから(29)

『人の“弱み”（弱者）につけ込まない倫理観』

社会福祉法人優和福祉会
 精神科医師 加藤 武 男

医療・福祉については、国家の方針により算術化され、デジタル化されつつあります。しかし、人間という動物は、本来自然との関わりとして、アナログな基礎の上に立っている事を忘れてるように思います。だが、優和福祉会を医療、福祉の組織として経営して行く為には、国家の方針に従っていかなければならないが、一方、今こそ私の思いは、人の弱み（弱者）につけ込まない倫理観を持ち続けたいと思うのです。人間は、世界を知覚して思考するためでなく、この世界に“生きる”ように出来ているのです。すなわち、悟りとは『どんな時でも平気で死ぬる』ことではなく、『どんな時でも平気で生きる』ことなのです。

しかし、最近の国家的な価値観の中に、日本の国が経済的に逼迫し自分の将来に不安が強くなって、10年ほど前までは、戦後の日本を支えてきた高齢者を大切に守っていこうと云う方向性を持ち備えていたが、現状では前述の国家的な価値観として、75歳以上の高齢者は日本の国家的安全と成長に必要性が少なくなっていると言う意識へとシフトしているように思います。これは自然界の法則（競争の原理）のような気はしますが、何か悲しい事ですね。

—合掌—

グリーンホーム三木の楽しい行事!



グリンピック



みんなで元気に体を動かしました!!



▲キャットセラピー

お花見



▲お花見に行きました

ぶどう狩り



.....高口光子氏を招き園内研修!!.....

特養介護課係長 藤原 俊洋

7月7日(火)、講師に高口光子氏を招き、『人材育成と「介護っていいな、元気出る話」』というテーマで、ケアリーダー研修、全体スタッフ研修を開催しました。今回で3年目の研修会であったので、今までよりもさらに踏み込んだ実りのある研修となりました。





髪ステーション 様



お茶お花(MOA) 様

ボランティアふれあい訪問

- ・赤木久子・太田信子
 - ・森本克彦・谷畑昌子・上山口良子
 - ・袴田清子・十倉佐代子・氏丸多恵子・藤田とくえ
 - ・南雲花・長島杏菜・長島芹菜・三谷海空・川北興二
 - ・岩瀬源太郎・暮石和広・松永恵子・多賀正夫・渡部弘二
 - ・坂田利雄・おしゃれキャット・髪ステーション・和太鼓好友会
 - ・与呂木有志(盆踊り)・お茶お花(MOA)・そよかぜ・みなぎの太鼓
 - ・ONE STEP・フィベリナ・ウィッシュ・ナリス化粧品
 - ・高寿会銭太鼓クラブ・福祉体験館
 - ・(株)ナリコマエンタープライズ
- (敬称略・順不同)



フィベリナ 様



安井太鼓 様

いつもありがとう

夏まつりにご協力ありがとうございました

ナリス化粧品スパークリング会の14名の方に遠い佐用郡から今年も化粧ボランティアに来ていただきました。ありがとうございました。



ご厚志ありがとうございました

- ・三木市老人クラブ連合会女性部
 - ・藤根一二三・市位 清
 - ・藤本潤子・久保田きよ子
 - ・青葉台自治会
 - ・ナリコマエンタープライズ
 - ・与呂木町内会
 - ・神戸医師協同組合
 - ・神港園・サンベビー
 - ・りんどうの里・しゅうらく苑
 - ・但馬銀行・第一電子
- (敬称略・順不同)

グループホーム「ゆうわの家」から

開設記念 バーベキュー

6月5日に第10回ゆうわの家開設記念バーベキューを開催しました。
今年も大勢のご家族様にお越しいただき、共に楽しいひと時を過ごす事が出来ました。
有難うございました。



グループホーム運営推進会議について

6月5日・7月22日に運営推進会議を開催しました。委員の皆様からのご意見を毎日の生活に反映させ、また地域住民の一員として皆様と交流を深めていけるよう頑張っております。

認知証高齢者グループホーム第三者評価（調査）

WAM NETに「認知症高齢者グループホーム外部評価情報」として公表されていますので下記の要領でぜひご覧下さい。H26.4に評価を受けました。

WAM NETホームページ <http://www.wam.go.jp/> のメニュー欄の「開示情報」をクリック

↓
「認知症グループホーム評価」をクリック「名前でさがす」で「兵庫県 ゆうわの家」と入力して下さい

新任職員紹介

● 趣味 ● 好きな言葉



さつき園園長
森田 淳三

● 小旅行
● 歳月人を待たず



介護職員
河合 篤

● 音楽・テレビ鑑賞
● ありがとう

勤続10年職員表彰者

藤原 俊洋

勤続5年職員表彰者

高見 睦子

野村 陽介

藤井 正子

資格取得者

・介護福祉士

登野原 将太

山口 勇介

古角 美依子

山本 和美

優和福祉会 行事予定

(10月～28年3月)

10月 収穫祭

11月 紅葉狩り

12月 クリスマス会
もちつき

1月 初詣
新年祝賀会

2月 節分豆まき

3月 ひな祭り

ケアハウスから

敬老祝賀会!



お花見

美嚙川へ お花見に行きました



外食(回転寿司)



何を頼みましょうか?

絵手紙・手工芸



皆さん熱心です

◆ケアハウス新入居者様より

・食事の心配もなく、おいしく頂いています。皆さんよろしくお願ひします。

昨年に引き続き 素敵なバッグありがとう

「義母が入所中は本当にお世話になりました。今年6月に一周忌も無事に供養することが出来ました。さて、バザーにと思い、以前からあった布地でバッグを作りましたので、良かったら使って下さい」 ー山城敏子様よりー



エレクトーンのご寄贈ありがとうございます

氏丸重雄様より、エレクトーンを頂きました。喫茶や行事等で大切に使用させていただきます。



第1回 介護実践取り組み事例報告会

平成27年6月15日に優和福祉会創立17周年記念祝賀会の中で『介護実践取り組み事例報告会』を開催しました。

この報告会は、優和福祉会の特別養護老人ホームの各介護グループ、ケアハウス、グループホーム、養護老人ホームから日頃の介護実践を報告するもので、今年初めて開催しました。特別養護老人ホームの3グループ、グループホーム、ケアハウス、養護老人ホームの合計6グループがエントリーしました。各グループは、事前にそれぞれパワーポイントで報告を行い、審査を経て当日は最優秀賞、奨励賞の3グループが報告しました。最優秀賞と奨励賞にはトロフィーと賞金が贈られました。

介護実践取り組み事例報告会目的

日常の介護実践や利用者及び家族に向けて実施した内容などの事例報告会を開催し、優秀な実践報告は審査を経て表彰することで、今後の法人内各施設の業務の向上と充実に資することを目的とします。



奨励賞

チームケアの充実を目指して
～理念を共有し認知症介護
の質の向上を図る～

◆グループホームゆうわの家
報告者：大眉 恵美
共同報告者：山口 勇介

奨励賞

処遇困難ケースの対応
～職員のスキルアップを目指して～

◆養護（さつき園）
報告者：仙石 程也
共同報告者：藤井 正子

最優秀賞

背面開放端座位訓練を通じて変わった事
～少しでも活気のある生活を～

◆特養（ひまわり）報告者：清水 鉄平

○課題 身体的に寝たきりの方

- ・終日おむつから日中トイレ誘導へ
- ・便秘予防、拘縮予防、尖足の予防

○具体的取組

訓練を1日に数回実施

- ・離床時にベッドサイドに一緒に座る。
- ・午前中のみトイレ誘導を行う。
- ・個浴の実施

○成果

- ・家族様から面会に来られた時、「以前に比べて活気がみられる。」と喜んでもらった。
- ・外出支援につながった。
- ・便秘が改善された。
- ・徐々ではあるが成果がみられる。

背面開放端座位

頭部・背部を椅子の背もたれにつけずに開放させたままで、床面に対して垂直に保ち自力保持する姿勢

平成26年度事業報告

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

社会福祉法人優和福祉会

—事業報告総括—

総施設長 加藤 優子

介護保険制度の発足後14年経過しました。第5期計画は、超高齢化の中で税と社会保障の一体改革を図りました。が、消費税が8%に増税され、社会保障改革は後回しになり充分なる改革はなされませんでした。財源上の問題により、まさに多床室の基本サービス費の大幅引き下げと、特別養護老人ホームでは重度化が進む中、入院する利用者が増え稼働率が低下し厳しい経営となり、生き残るための工夫・努力を考えさせられた年でありました。

優和福祉会法人としては、「介護の質の向上を目指し」人材育成に取り組みました。園内研修では昨年に引き続き高口光子講師を招聘してケアリーダーの育成とケアの3原則を学びました。ISO9001初回2006年取得以来、内部監査を通して施設内情報連絡体制の強化・規則・法令順守と利用者自立支援のための最適な基盤づくりを継続実践しました。

グリーンホーム三木では、25年11月より兵庫県式24時間サポートLSA高齢者見守りサービスを実施し微力ながら徐々に活動継続に繋げることができました。

【平成26年度収支決算書】

貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部	金額
流動資産	219,471
固定資産	1,384,879
基本財産	861,832
その他の固定資産	523,047
資産の部合計	1,604,350
負債の部	
流動負債	47,481
固定負債	34,945
負債の部合計	82,426
純資産の部	
基本金	195,525
国庫補助金等特別積立金	368,100
その他積立金	479,000
次期繰越活動収支差額	479,299
(うち当期活動収支差額)	35,213
純資産の部計	1,521,924
負債及び純資産の部合計	1,604,350

資金収支計算書

(自：平成26年4月1日 至：平成27年3月31日)

(単位：千円)

勘定科目	金額
事業活動による収支	
事業活動収入	515,342
事業活動支出	434,821
事業活動資金収支差額	80,521
施設整備等による収支	
施設整備等収入	30
施設整備等支出	26,262
施設整備等資金収支差額	△ 26,232
その他の活動による収支	
その他の活動収入	3,921
その他の活動支出	394,736
その他の活動資金収支差額	△ 390,815
当期資金収支差額合計	△ 336,526
前期末支払資金残高	522,736
当期末支払資金残高	186,210

事業活動収支計算書

(自：平成26年4月1日 至：平成27年3月31日)

(単位：千円)

勘定科目	金額
サービス活動収支の部	
サービス活動収入	511,334
サービス活動支出	449,483
サービス活動収支差額	61,851
サービス活動外収支の部	
サービス活動外収入	4,007
サービス活動外支出	2,611
サービス活動外収支差額	1,396
経常増減差額	63,247
特別増減の部	
特別収益	98,640
特別費用	126,674
特別増減差額	△ 28,034
当期活動増減差額	35,213
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額	838,086
当期末繰越活動増減差額	873,299
取崩・積立額	394,000
次期繰越活動増減差額	479,299

グリーンふれあい祭りを開催します!!

～ふれあいバザー・介護技術講習会・焼きいも等～

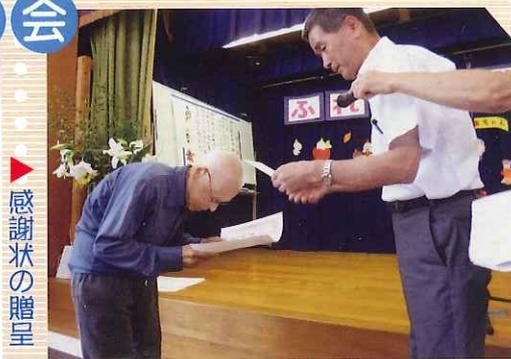
- 日 時：11月15日(日) 午後13:30～16:00
- 場 所：グループホームゆうわの家 1F地域交流室

こんにちは さつき園です



敬老会

高寿会銭太鼓



感謝状の贈呈

敬老会では、園のために作業を続けてくださっている方の表彰を行っています。

敬老会では、高寿会銭太鼓クラブの方々に来ていただき華やかなステージを楽しみました。

さつき園祭



さつき園祭では、アカペラコーラス・ウィッシュさんの美しいハーモニーを聴かせていただきました。

夏まつり



夏まつりでは、久しぶりにカラオケ大会を開催し日頃の練習の成果を聴かせていただきました。

さつき園行事予定 (10月~28年3月)

- 10月 お茶会
- 11月 秋の遠足
- 12月 クリスマス会
- 1月 新年祝賀会・初笑いカルタ大会
- 2月 節分豆まき
- 3月 ひな祭り

編集後記

いかがでしたか。今年から『介護実践取り組み事例報告会』を開催しています。各部署での様々な取り組みを紹介することによって、より介護に対する視点が広がると思います。

今よりさらに良い介護を実践していける様、頑張っていきたいと思えます。

編集委員一同



社会福祉法人 優和福祉会の理念

『愛情と根気と忍耐』『母なるやさしさ』を理念とし、利用者の尊厳を損なうことなく、個々の能力を生かすことができるよう、援助しながら生活の質の向上を図ります。